

セシ度

四 労務委員會ノ選舉方法ヲ改正ノ上指名委員半數職工側ヨリ半數

トセラレ度（現在各賞指名半數職工側ニシテ半數ノ規定ナラズ降ニ於テハ）

五 殘業徹夜業ニ對シテ歩増セラレ度

第六号（會社側ノ讓歩案）

一 解雇職工ノ復職ハ絶体ニ拒絶ス

二 解雇手當六月分ノ支給ハ會社ノ規定上絶体ニ應スルコト能ハス但シ共

濟會ヨリ幾部ノ手當ヲ支給スルハ努力スベシ

三 労務委員會制度ノ改正ハ考慮ノ上改正ニ努ムベシ

四 殘業歩合ハ研究ノ上増加スベシ

第七号（解決条件）

一 労務委員會制度ハ次回ノ期ヨリ改正スルコト

二 殘業手當ハ研究ノ上幾部増加スルコト

三 第一回解雇ハ依願解雇ノ形式ニ変更スルコト

但シ共濟會ノ手當ハ評議員會ノ決議ニ依リ且給ニ日半日分支給ノコト

五 期未賞共ハ五月末決算ノ上在籍職工ト同率ノ額ヲ後送スルコト

六 今後不都合ナキ限リ解雇セサルコト

前記ノ次第ニテ四月二十四日以降ヲ六日ニ涉リ紛糾ヲ極メ各爭議モ

何等ノ事故ヲ急轉直下解決ヲ告ケタカ其理由ノ主ナルモノハ一、各

議永續ノ為疲労困憊セルコト并漸次地方民ノ同情ヲ失ヒタルニ基因

ニ居リテ本會議ニ傾シ勞正會側ニ於テハ幾部目達ヲ達シタルモノ如

キモ今會幹部其他重立スルモノ各部ノ職首將來ニ非勤非セラル、

等多大ニ犠牲ヲ拂ヒ將來ノ勳活動ヲ勢力ハ依ニ減少スルハキモノト觀

察セラレ一面會社側ニ於テハ相當ノ損害ヲ蒙リタリト雖モ予定ノ目的ノ

如ク將來ノ禍根ヲ一掃セルヲ以テ多大ノ犠牲ヲ償フヲ尚余アルモノト觀

測セラル